

コースコード：RH-DO188

税込価格：207,900円 (税抜価格：189,000円)

日数：3日間

ここに注目!!

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

コンテナ・テクノロジーを初めて使用する開発者とサイト信頼性エンジニア

OpenShift クラスタとコンテナ化アプリケーションの管理に関心を持つシステム管理者とプラットフォーム運用者は、Red Hat OpenShift Administration I: Containers & Kubernetes (DO180)を受講してください

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

Web アプリケーションのアーキテクチャや、対応するテクノロジーに関する経験がある方。

Linux のターミナルセッションの使用経験、OS コマンドの実行経験があり、シェルスクリプトに精通していることが推奨されます。

無料のスキルチェック(<https://www.redhat.com/rhtapps/assessment/>)
でこのコースが自分のスキルに適切かどうかを確認してください。
/ul>

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

このコースは OpenShift 開発者向けカリキュラムの導入コースであり、クラウドネイティブ開発者コースに進むために必要な基盤を提供します。

- ・コンテナベースのアプリケーション開発の基礎を理解できます。
- ・コンテナ化されたアプリケーションを実行、管理、トラブルシューティングできるようになります。

アウトライン

コンテナの概要

コンテナがどのようにアプリケーション開発を推進するかの説明

Podman の基本

Podman の使用によるコンテナの管理および実行

コンテナイメージ

コンテナレジストリでのコンテナイメージの検索および管理



カスタム・コンテナイメージ

アプリケーションをコンテナ化するためのカスタム・コンテナイメージの構築

データの永続化

永続的なデータベースの構築

コンテナのトラブルシューティング

コンテナログの分析とリモートデバッガーの設定

Compose を使用したマルチコンテナ・アプリケーション

Compose を使用してマルチコンテナ・アプリケーションを実行

OpenShift と Kubernetes によるコンテナ・オーケストレーション

OpenShift と Kubernetes を使用したコンテナ化アプリケーションのオーケストレーション